主催：岩手医科大学
共催：矢巾町・矢巾町教育委員会

第３9回 市民公開講座
--未来につながる 現在の医療と健康科学--

【期間】　平成３０年７月３１日(火)～8月２日(木)
【会場】　岩手医科大学矢巾キャンパス　大堀記念講堂

【開講式】
7月31日(火)13:00～13:15

【講座】
7月31日(火)13:15～14:45
『知ってもらいたい、子どもたちの口と歯のこと』
講師：森川　和政
歯学部 口腔保健育成学講座 小児歯科学・障害者歯科学分野　教授

8月１日(水)10:20～11:50
『こころの健康とウェルビーイング －ポジティブ心理学入門－』
講師：藤澤　美穂
教養教育センター人間科学科 心理学・行動科学分野　助教

8月1日(水)13:00～14:30
『サハラ以南アフリカ（西アフリカ）の保健医療の現状とマラリア対策』
講師：髙橋　亮
看護学部 成育看護学講座 教授

8月2日(木)10:20～11:50
『薬の上手な使い方』
講師：高橋　寛
薬学部 臨床薬学講座 地域医療薬学分野 教授

8月2日(木)13:00～14:30
『肺がん治療の進歩～分子標的薬治療と免疫療法～』
講師：前門戸　任
医学部 内科学講座 呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野 教授

【閉講式】
8月２日(木)14:30～14:45

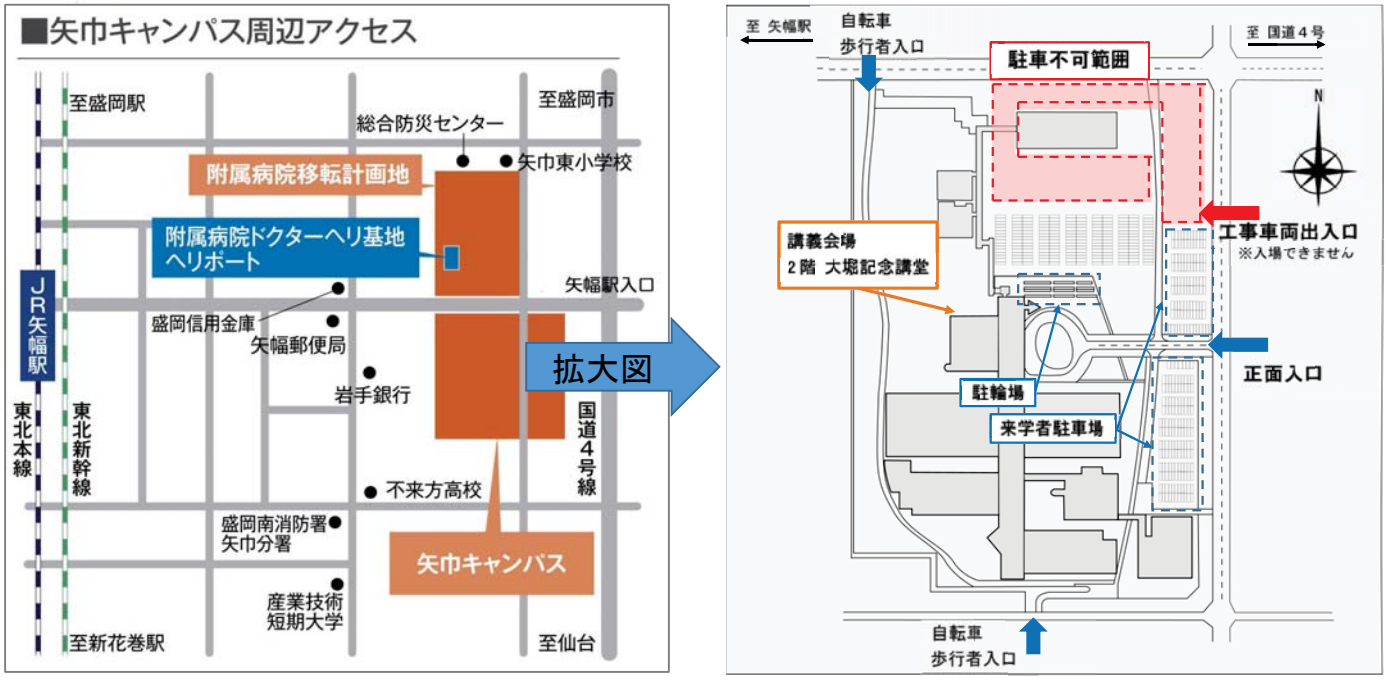
受講料無料（事前のお申し込みが必要です）　申込締切：平成30年7月27日（金）

申込方法：Faxまたは郵送で受講申込書をお送りください。
申込書は大学ホームページからもダウンロードできます⇒ http://www.iwate-med.ac.jp/
申 込 先：岩手医科大学 矢巾キャンパス教務課（市民公開講座担当）
〒028-3694　紫波郡矢巾町西徳田2-1-1
Tel　019(651)5111 (代表) (内線5017) Fax 019(698)1826

後援：岩手県教育委員会、盛岡市、盛岡市教育委員会、岩手医科大学圭陵会、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、
河北新報社、岩手日報社、盛岡タイムス社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手

日　時	講座タイトル・講師	内　　容
7月31日(火) 13:00～13:15	**開　講　式**	
7月31日（火） 13:15～14:45	**『知ってもらいたい、子どもたちの口と歯のこと』** **講師：森川　和政** 歯学部　口腔保健育成学講座 小児歯科学・障害者歯科学分野　教授	『 *The child is not a little man.* 』（子どもは小さな大人ではない）、小児歯科では良く用いられる表現です。今回は子どもたちの歯の成長発育（歯のはえ方など）と乳幼児期から学童期にみられる歯科疾患（虫歯、虫歯予防、歯並び、歯のケガ、発音、歯の数など）についてお話しをさせていただきます。
8月1日（水） 10:20～11:50	**『こころの健康とウェルビーイング －ポジティブ心理学入門－』** **講師：藤澤　美穂** 教養教育センター人間科学科 心理学・行動科学分野　助教	健康とは、身体的、精神的、社会的にウェルビーイングの状態であるとされており、この「ウェルビーイング」とは、良好で満たされている状態のことを意味します。こころがウェルビーイングであるとはどういうことなのでしょうか。今回は心理学の新しい動きである「ポジティブ心理学」の話題を交え、お話しいたします。
8月1日（水） 13:00～14:30	**『サハラ以南アフリカ（西アフリカ）の 保健医療の現状とマラリア対策』** **講師：髙橋　亮** 看護学部　成育看護学講座　教授	わが国の健康指標は世界のトップレベルであり、また経済大国であるため開発途上国への保健分野の支援が求められています。同時に看護もグローバル化が求められている中で、開発途上国の保健医療の現状を知ることも必要になってきております。今回は西アフリカの開発途上国に焦点を当てて同国の健康問題とその背景、マラリア対策についてお話しさせていただきます。
8月2日（木） 10:20～11:50	**『薬の上手な使い方』** **講師：高橋　寛** 薬学部　臨床薬学講座 地域医療薬学分野　教授	人間は、生きている限り誰もが病気にかかり、薬と付き合うようになります。薬は沢山飲めば良くなるという訳でもなく、正しく使うことが大切になります。そのために薬剤師を上手に使うことも必要です。薬についての基本的な知識や薬剤師が得意とするところを知っていただき、薬と上手に付き合いながら、楽しい人生を送りましょう。
8月2日（木） 13:00～14:30	**『肺がん治療の進歩 ～分子標的薬治療と免疫療法～』** **講師：前門戸　任** 医学部　内科学講座 呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野　教授	肺がんはたばこで起きるものばかりではありません。たばことは関係ない遺伝子変異が肺がんを引き起こすことがあり、その時は劇的に効く治療方法があります。また、たばこに関係ある肺がんも免疫療法が有効とわかりました。肺がんの診断、治療は目まぐるしく進歩しています。肺がんの新しい治療方法についてお話します。
8月2日（木） 14:30～14:45	**閉　講　式**	

※1日だけの受講、午前・午後のみの受講も可能です。

○**アクセス**　・JR 矢幅駅より徒歩で約 30 分。（1.4 km）

・自家用車でお越しの際は、矢巾キャンパス内の駐車場をご利用ください。（下図参照）